

大宮小&済美小&大宮中 夢のタスキを9年間つなぎます！



# なでしこ

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより

令和3年10月29日 第6号(19-48)

発行責任者：校長 関田 誠

『大宮中精神：優しさをもって、夢や目標に挑戦する若者であれ！』

## 10/11(月)朝礼校長講話

## 『トイレットペーパーの話』

～次の人のことを考えることで世の中が回る～

哀川翔さんという映画俳優さんを知っていますか？彼が、エッセイ集でこんなことを書いています。『我が家では“トイレットペーパーを交換しないことは絶対に許さない掟”がある。トイレットペーパーが芯だけになって、無視して出たら回し蹴りの刑』なんだそうです。実際に回し蹴りをしたら児童虐待でしょうから、要はそれくらい厳しい掟という例えです。哀川翔さん曰く、『間違いなく、後の人が困ることをするんじゃない！』と、大人は子どもに教えないと！逆の立場で想像してみたら、その悲惨さがわかるだろう』 私は妙に納得しました。昔、私が小学生の頃、腹痛で慌ててトイレに駆け込んで、終わってから（うわ、ペーパーがない…）という困った経験を、2回もしたことがあるからです。今から50年前は、トイレにペーパーが切れているということがあったのです。子ども心にこれほど切羽詰まる事態も少ないものです。皆さんは慌てた経験はありますか？

先ほどの掟は、『次の人のことを考える人になれ』ということです。自分以外の人に対する、思いやりの想像力を働かせることは、学校や家庭あるいは公共の場で生活していく上で、とても大切な事です。一例として、体育館のトイレのサンダルが乱れているとイラッとしますね。これは、サンダルを整える係を作っても解決しません。結局は一人一人が『次の人のことを考える』ことで、世の中が気持ちよく回るのでしょう。少し大きな話をすると、地球環境の保全や温暖化対策も、全世界的な『次の人（次世代）のことを考えよう』という取り組みなのです。



最後に、トイレットペーパーの話題をもう一つ。先日、生活指導主任の庭野先生から、被服室前のトイレの大便器にトイレットペーパーが落ちていたことが報告されました。手が滑ったのなら仕方ないですが、わざとやったのなら心持ちは心配です。私が大宮中に赴任してから三年半。密かに自慢していることがあります。それは、廊下や教室の掲示物、ポスターなどへのいたずらが一件もないこと。皆さんは、街中に貼られているポスターで、目の部分や股間が傷つけられているポスターを見かけることはありませんか。目にとまると、私は嫌～な気分になります。大宮中ではそれが一切ないのが、私の密かな自慢です。もう一つは、大宮中はトイレのいたずらがなかった。だから安心して用を足せます。これも密かな自慢でした。私の持論です。『学校で“入れる”と“出す”、つまり給食タイムとトイレタイムは、絶対に平和な時間でなければ精神がおかしくなる。』 これからも密かな自慢を温められる大宮中でありたい。10月から後半戦。一緒に「伸びてゆけ～。我らが大宮～♪」ですね。😊

10

13(水)~15(金)

### 3年修学旅行 A,B,C組

★3年保護者に送った連絡メールを再構成しました。

【一日目夜】出発式では「日曜日にぎっくり腰をやってしまった私が、三日間の厄は一手に引き受けたから大丈夫！だからといって無茶は禁物、ルールの中で楽しむ」と伝えました。朝早くから、昼食の弁当を用意していただきありがとうございました。



容器にメッセージが！

新大阪からバスで1時間。神戸は26度、気持ち良い秋晴れです。人と未来防災センターで阪神淡路大震災について、映像や資料

で追体験して学習しました。自宅の二階に押しつぶされ、九死に一生を得た語り部さんのお話も聞けました。防災への意識が高まりました。宿はメリケンパークオリエンタルホテルです。ロビー、各室の雰囲気は最高です。生徒も別世界に来たような顔です。夜はディナークルーズ。ルミナスIIという大型船で、明石大橋を通り2時間のクルーズ。夕食のディナーは、3年前に比べて数段美味に。食後はデッキで潮風にあたりながら、仲間とおしゃべりや夜景を堪能していました。部屋に戻って、紙のしおりの代わりに、タブレットPC持参でロイロノートにレポートや健康チェックを打ち込む生徒。新しい試みです。夜も楽しい時間ですが、テンションの上がった生徒をしっかりと寝かせます。それでは、また明日。

【二日目夜】充実した一日でした。バス移動で奈良に入り、法隆寺を見学しました。午前中から陽射しが強く暑い暑い。次に奈良公園に入り、カフェ



レストランで涼みながら昼食。今朝、昨夜のディナー時のおしゃべりへのお灸が効いて、朝も昼もしっかり黙食していました。そこから東大寺へ。大仏殿で巨大な大仏様に圧倒されました。鹿に囲

まれて、動物好きの生徒は嬉しそう。更に移動して宇治の平等院へ。バスガイドさんに、「10円玉を持っている人は出してください」と言われて皆で出します。ガイドさん曰く、「10円玉をじっと凝視して。しばらくすると、平等院の絵の真ん中の扉が、閉まったりとじたり見えてきます」そう言われて、ジーンと見るみんな。ガイドさん、何度も、「閉まったりとじたり」と繰り返し。。段々気がつく生徒たち。最後まで、「開かないなあ」と、ジーンと見ていた〇〇先生。。時間が押す中、5時過ぎに清水寺に到着。空いています。舞台から夕陽がきれいに見える中、足早に見学しました。音羽の滝で水を飲んでいる生徒もいました。使ったヒシャクは紫外線滅菌処理されていました。コロナ禍の対策がこんな所にも。。今夜の宿舎は、三井パークホテルです。夕食後に新京極まで買い物に徒歩で遠征しました。生徒たちは、あれこれ悩みながら、家族へのお土産を購入していました。今夜はたっぷり歩いたので、きっと寝ます。おやすみなさい。



【三日目夕刻】最終日はタクシー行動で数カ所を見学して、京うどんや海鮮丼などを食べたそうです。再集合した京都駅前では、生徒はおみやげで膨れ上がった重そうなバッグを、タクシーから降ろしてきました。その表情には、満足感と旅の終わりの寂寥感が漂います。のぞみの車内では、ゲームに熱中したり、会話が盛り上がりたり、爆睡したりと様々でした。明日が土曜授業なのを嘆いている声も。ゴメンね。でも、修学旅行が後から入ったんだよね…。しっかり夜寝て元気に登校してください。今後とも細川学年の応援よろしくお願ひ申し上げます。全員で進路選択に集中して、卒業までワンチームで行きましょう！



杉並区新教育ビジョン：『みんなのしあわせを創る杉並の教育』